

# 健康案内



健康課 ☎725・5178

対象	期日	会場	内容	定員	費用	受診できない方	申し込み	受診案内
肺がん	25日(月)	健康福祉会館	問診、レントゲン撮影、検査	100人	1,200円	【共通】 既に何らかの自覚症状がある方(病院で受診した方)、妊娠中または疑いがある方 【肺がん検診】 肺がんに関する疾患で経過観察中、治療中の方	検査1人が1週間程度かかります。申し込みは検査1週間前までにお願いします。	6月上旬までにお送りします。
胃がん	18日(月)	木曾山崎センター	問診、レントゲン撮影、検査	各日50人	800円	【胃がん検診】 胃がんに関する疾患で経過観察中、治療中の方	検査1人が1週間程度かかります。申し込みは検査1週間前までにお願いします。	6月上旬までにお送りします。
乳がん	20日(水)	鶴川市民センター	問診、レントゲン撮影、検査	各日100人	2,800円	【乳がん検診】 乳がんに関する疾患で経過観察中、治療中の方	検査1人が1週間程度かかります。申し込みは検査1週間前までにお願いします。	6月上旬までにお送りします。
	19日(火)	健康福祉会館	問診、レントゲン撮影、検査					
	21日(木)	健康福祉会館	問診、レントゲン撮影、検査					
	22日(金)	健康福祉会館	問診、レントゲン撮影、検査					
	11日(月)	健康福祉会館	問診、視触聴、マンモグラフィ(乳房X線撮影)	各日100人	2,800円	【乳がん検診】 乳がんに関する疾患で経過観察中、治療中の方	検査1人が1週間程度かかります。申し込みは検査1週間前までにお願いします。	6月上旬までにお送りします。
	12日(火)	健康福祉会館	問診、視触聴、マンモグラフィ(乳房X線撮影)					
	13日(水)	健康福祉会館	問診、視触聴、マンモグラフィ(乳房X線撮影)					
	14日(木)	健康福祉会館	問診、視触聴、マンモグラフィ(乳房X線撮影)					
	15日(金)	健康福祉会館	問診、視触聴、マンモグラフィ(乳房X線撮影)					

上記検診はいずれも町田市民で、職場等で検診の機会のない方が対象です。肺がん・胃がん検診は年度内(2007年4月~2008年3月)に1回受診できます。乳がん検診は2年に1回受診できます。乳がん検診、多摩丘陵病院会場は奇数月に実施します。希望日で割り振りしたうえで定員を超えた場合は、検診日ごとに抽選を行います。抽選にもれた方は、個別に通知します。集団検診のため、希望時間の指定ができないことをご理解下さい。なお6月は男性が先に検診します。【非負担について】次の方は無料になります。①医療証をお持ちの方 ②老人保健法医療受給者証をお持ちの方 ③高齢受給者証をお持ちの方 ④平成18年度の市民税非課税世帯の方 ⑤生活保護受給世帯の方 ⑥受診者に郵送される申込書により、検診当日に「負担・非負担」の届出をして下さい。

## 健康づくり

### 昭和大塚が丘病院 公開講座

【暮らしと健康】アンチエイジングって?】  
日時 6月23日(土)午後2時~5時  
会場 藤が丘地区センター  
内容・講師 「アンチエイジングと眼 加齢の上手なお付き合い」 眼科講師・西原仁氏  
「紫外線・皮膚とアンチエイジング」 皮膚科教授・末木博彦氏  
「美容外科とアンチエイジング」 形成外科教授・角谷徳芳氏  
定員 200人

申し込み 往復ハガキに「昭和大学公開講座希望」と書き、住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記し、5月31日まで(必着)に昭和大塚が丘病院管理課(〒227-8501、横浜市青葉区藤が丘1-30、☎045-974-6301)へ。  
問健康課 ☎725・5471

### 幼児食講習会

対象 平成17年6月~11月生まれの子どもと保護者  
日時 6月1日(金)午前9時50分~正午  
会場 健康福祉会館  
内容 幼児期の栄養と発達についての話、試食、グループ相談  
定員 25組(申し込み順)

申し込み 電話で健康課(☎725・5422)へ。

3月31日(更新の場合あり) 5月中旬~2008年3月31日、8月6日~2008年3月31日  
勤務日 月~金曜日のうち4日間 月~金曜日  
勤務時間 午前8時30分~午後5時15分  
勤務場所 健康福祉会館及び市内各所  
業務内容 検診、健康教育及び相談業務  
報酬 市基準に基づき支給  
募集人員 嘱託3人、産休代替2人  
選考 書類選考、面接  
申し込み 電話で健康課(☎725・5178)へ。

## 都営住宅入居者

詳細は募集案内でご確認ください。  
募集住宅 一般世帯  
申込書・募集案内の配布期間 5月7日(月)~16日(水)  
配布場所 市役所本庁舎市民相談室前、建設部住宅課(中町第二庁舎1階)、市政情報「やまびこ」(中町分庁舎1階)、南・なるせ駅前・鶴川・忠生・堺・小山の各市民センター、市民課駅前連絡所、木曾山崎・玉川学園文化の各センター  
市民課駅前連絡所は12日(土)、13日(日)も開所時間は配布を行います。  
その他の配布場所 都庁、各区・市役所、町村役場、東京都住宅供給公社募集センター、同公社各窓口センターなど  
募集の申込書等は東京都住宅供給公社ホームページ(http://www.to.kousya.or.jp/)から募集案内配布期間中に限りダウンロードできます。  
応募 郵送で5月21日までに渋谷郵便局に届いたものに限り受け付けます。  
問 JKK東京(東京都住宅供給公社) 募集センター 都営募集課 ☎570・010810、町田市住宅課 ☎724・1130

## 公開しています

町田市情報公開・個人情報保護運営審議会  
傍聴を希望される方は、事前に市政情報「やまびこ」(☎724・8407)へご連絡下さい。  
日時 5月14日(月)午前10時~正午  
会場 市役所本庁舎地下特別会議室(大)

## ご案内

認可保育園に在園されているお子さん以外に幼稚園・認定子ども園に在園されるお子さんがいる世帯の方へ  
4月分より、幼稚園・認定子ども園に在園のお子さんより年齢が下のお子さんが認可保育園に在園している場合、認可保育園の保育料が軽減されます。該当する世帯の方は所定の「在園証明書」を提出して下さい。  
問子育て支援課 ☎724・2138

## 中期経営計画 市民説明会

市では、10月の「中期経営計画」策定に向け第一次案を公表しました。現在この案に対する意見を募集しています。詳しくは、町田市ホームページまたは本紙4月11日号をご覧ください。また、市民の皆さんへの説明会を開催しますので、直接会場へおいで下さい。

## ごみゼロ市民会議 生ごみは生まれ変わる

現在、町田市の一般家庭から排出される生ごみは、「燃やせるごみ」の約42%を占め、清掃工場で他のごみと一緒に燃やされています。しかし温暖化の原因である二酸化炭素も排出していることは言うまでもありません。ごみ問題の解決には生ごみをいかに減らすことができるかが重要であります。生ごみは単なるごみではなく、分別をすれば家畜の飼料に、有用な微生物の力を借りればたい肥などに生まれ変わります。今、生ごみを燃やすのではなく、自然の循環系にのせて有効利用することが問われています。そして、生ごみから生まれたたい肥やバイオマスエネルギーを有効に利用する道筋をつけることができれば、「生ごみは生まれ変わる」ということになります。

## 生ごみ分科会の動き

ごみゼロ市民会議の委員の中に「生ごみ分科会」が設置されています。第2分科会は、一定地域(500世帯を目標)に生ごみを処理する容器・機械を貸し出し、自分でたい肥化する実証実験を行い、ひと科会は、特定集合住宅(1500世帯を目標)に生ごみ処理機を設置して実証実験を行い、ともに週

## 平成19年度 軽自動車税納税通知書を発送します

平成19年度軽自動車税の納税通知書は、5月11日に発送します。なお、お手元に届きましたら納税期限(5月31日)までに納付をお願いします。  
納付は、市役所や銀行・郵便局などの取り扱い窓口に加えて、全国のコンビニエンスストアでも納付することができます。詳しくは、国内外における災害や紛争による被災者への救援活動や献血の推進などに使われています。問福祉総務課 ☎724・2537、☎724・1187

## 赤十字活動のサポートをお願いします

5月は「赤十字運動月間」です。赤十字活動に必要な寄付金を募集しています。

このコーナーは原則「ごみゼロ市民会議」広報・環境教育チームの原稿をそのまま掲載しています。

2回の可燃ごみの回収を1回にすることを目標に、実施に向けて取り組んでいます。現在、第2・3分科会とも実証実験の場所等、具体的な検討を開始しました。第1分科会は、各家庭での生ごみを個人でたい肥化することを推進する分科会で、現在、多くの市民の参加を求めている方法等を検討しています。しかし、たい肥の利用には限りがありますので別の利用も検討しなければなりません。そこで第4分科会はバイオマスエネルギーの価値に着目し、その有用利用を検討しています。

生ごみのたい肥化は、生ごみの回収の方法、完熟たい肥化、たい肥利用の道筋など、解決しなければならぬ事は山積しています。そのため実証実験を行い、ひとつずつ問題を解決し、町田市の全体的な生ごみを焼却炉で燃やさない日の来ることを夢見しています。問ごみゼロ市民会議事務局(ごみ減量課) ☎797・0530

要約筆記・手話通訳を行います。車いすの方は事前に行政管理課(☎724・2108)へご連絡下さい。  
駐車場はありません。

赤十字活動に必要な寄付金を募集しています。